

THE Y'S MEN'S CLUB of

TOKYO GREEN

The Service Club Of The YMCA

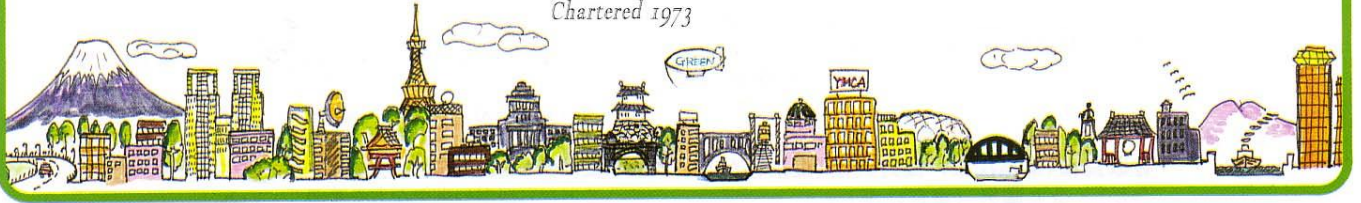


東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016  
東京都江東区東陽 2-2-20  
東京 YMCA 東陽町センター内

2024.12.06



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2024.12 >

BULLETIN

2024年7月～2025年6月

会長 樋口 順英  
副会長 青木 方枝  
書記 村杉 一榮  
会計 小仁 恵子  
監査 柿沼 敬喜  
担当主事 柳原みずき

国際会長 A・シヤナヴァスカーン 「太陽の輝きと笑顔」  
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン 「大きなインパクトを起こそう」  
東日本区理事 山田 公平 「ワイズの方向性を見極める」  
関東東部部長 山本 剛史郎 「我々は微力かもしれないが、無力ではない！」  
クラブ会長 樋口 順英 「元気で楽しいのが一番！」

12月 クリスマス ★ ★ ★ ★ ★

このように、いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。このうちで最も大いなるものは、愛である。(コリント人への第一の手紙 13:13)

\*旧約の厳しい律法と怒りの神から新約の信仰、希望、愛の神に変わったのは、イエスキリスト ★ ★

2024年12月クリスマス例会

日時: 2024年12月18日(水)

18:00 ~ 20:00

場所: エル・チャテオ・デル・プエンテ

2018、19世界大会で2連覇したパエリアが名物!

お茶の水・昌平橋の袂 とっておきのスペイン料理

千代田区神田淡路坂2-9、高架下1

電話 03-3255-1005

JR御茶ノ水駅聖橋口から徒歩5分

会長挨拶 樋口 会長  
聖句・お祈り・食事 村杉 メン  
メンバースピーチ 全員  
各種報告 樋口 会長  
ハッピーバースデー なし  
閉会の辞 青木副会長

【例会出席率】 在籍:15名 11月出席率9/13 85%

出席:11月 (メン9名、メネット0名) 計9名

【ニコニコ】 ¥8,000

一柳米来留 (W・メレル・ヴォーリズ) と YMCA

(クリスマスに寄せて) ~西澤 紘一

一柳米来留氏(以下ヴォーリズ氏と呼ぶ)が逝去されて今年が60年目に当たる。彼は日米のYMCAの紹介で1905年滋賀県近江八幡町に商業学校の英語教師として赴任してきた。学生達に英会話を教える傍らキリストの福音を伝え、多くの有能な若者を育てた。ところが彼の余りの人気の高さに、町の人たちは耶蘇の宣伝だと非難し、僅か2年で解職となった。

彼はひるむことなく大学で学んだ建築技術を生かして一粒社ヴォーリズ建築事務所を創立し、全国に千件を超える西洋風建築物を残した。特に近江八幡のYMCA会館は1907年に完成し日本における彼の最初の建物であった。その後、神戸、大阪、京都、東京YMCA会館を始め、多くのYMCA施設、ミッションスクール校舎などの建築に携わった。

一方、彼は事業家としても一流で、家庭薬メンソレータムの製造販売権をアメリカの篤志家から譲り受け、近江八幡で事業を起こし、この薬を全国に広めた。

最後まで日本を愛し近江八幡を愛し、そしてYMCAを愛したヴォーリズ氏をクリスマス時期になると思い出すのである。クリスマスはキリストの生誕を祝うだけの楽しい一時ではない。彼が命を懸けて説いた「汝の隣人を愛せよ」を想い起し、もう一度隣人へ連帯と協力の意思を固める時でもある。彼が好きだった漢字「協」の文字は、十字架に3つの力が並んでいる。クリスマスに際し「心」と「体」と「霊」の3つの力を鍛え直そうと思う。

## ◆2024年11月例会報告



【写真上:ゲスト北沢紀史夫氏を囲んで記念撮影】

日時: 2024年11月20日(水) 18:00~20:00

場所: 東京YMCA 東陽町コミュニティーセンター

出席者: 青木、柿沼、小仁、佐野、西澤、根本、村杉、柳原、樋口各メン

ゲスト: 北沢 紀史夫(きたざわ きしお) 様

(NPO 法人ふじみ野明るい社会づくりの会代表理事)

### ▲ 概要

樋口会長による開会点鐘のあと、西澤メンによる進行でいつも通り始まりました。聖句、食前のお祈り、お食事、ニコニコと続き、食事後は、西澤メンと同郷(近江八幡市)の友人、北沢 紀史夫様による卓話を拝聴しました。

### ▲卓話

北沢 紀史夫(きたざわ きしお) 様

(NPO 法人ふじみ野明るい社会づくりの会代表理事)

### 卓題 「300円の奇跡」

氏は「ふじみ野市支え愛センター」を立ち上げ、高齢者および健康を害している人の日常の困りごとを1時間300円で手伝える仕組みを作られました。

その仕組み、課題のほか、ボランティア体験アンケートなどをお伺いし、大いに感動しました。

現状を動画にまとめて紹介されたのを見ますと、ボランティアの方々がいきいきとしていて、生きがいを感じ、利用者の方々も感謝し、お互いに信頼関係を築き、出会いを楽しんでいる様子が溢れていました。

ボランティアの心とは何か、原点に立ち返り気付かされることが多い卓話でした。



【写真上、熱弁の北沢氏】

### 〈要旨〉

- (1) ふじみ野明るい社会づくりの会は、「あなたのいい顔が見たい」をスローガンに1981年発足し、2010年に30周年記念として「支え愛」事業を開始した。
- (2) 「形あるものはいずれなくなる」ゆえ、形に残らず心に残るものを作ろうと考えた。そこで、高齢者と健康を害している人の困っていることは何かをアンケート調査し、その結果を踏まえ、困りごとを¥300/時間でお手伝いすることを始めた。
- (3) 調査結果、困りごとは、病院付添い、部屋・庭の掃除、買い物、等であったため、それらへの対応を重点的に行った。
- (4) ボランティア数は約70名、利用料金¥300/時間のうち謝礼¥250とし、¥50を運営費としている。
- (5) 設立以来14年間の利用時間は36万時間、利用内訳上位ランクは70%が病院の付添い、14%が掃除、6%が買い物代行、庭手入れ4%...となっており、(3)のアンケート調査に対応している。
- (6) 行政によるバックアップが大切である。
- (7) ボランティア体験アンケートから、多くの方々の体験を紹介いただいた。  
人への思いやり、心遣いをすると、自分も元気になり、人のために生きることによって幸せを感じる。という方々で成り立っている。

(村杉 記)

### ▲ 東陽町YMCAクリスマスオープンハウス(12月8日)

- (1) 出席者: 青木、小仁、佐野各メン
- (2) ブース: フランクフルト焼き

### ▲ 12月クリスマス例会(12月18日(水) P1 記載のとおり)

### ▲ 2025年在京ワイズ合同新年会(1月11日)

日時: 2025年1月11日(土)13:30~東陽町センター

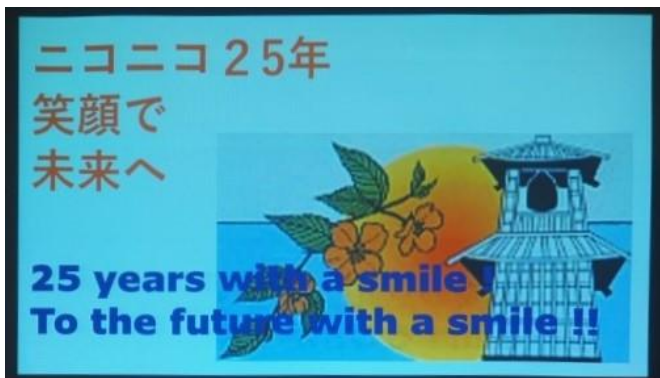
## ▲ ニコニコひとこと

- ◆青木方枝メン：12/8のオープンハウスへの協力よろしく
- ◆村杉一榮メン：10月は毎週のように出かけていて元気
- ◆小仁恵子メン：夫婦とも体調くずし、ただいま回復中
- ◆根本幸子メン：シクラメンの鉢をいただき、それを可愛がり、毎年花を咲かせてくれる。
- ◆佐野守メン：筑波宇宙センタに研修にいき、健康の大切さを痛感した。自分の力で健康維持しよう
- ◆柿沼敬喜メン：奥さんがけがをし、自分が家事全般を行ない疲れた。自身も体調芳しくなく回復期待中

## ▲ ハッピーバースデー：今月はなし

(村杉 記)

## ◆川越クラブ25周年記念例会報告



日 時：2024年12月1日(日)16:00～18:30

場 所：川越、レストラン「エルミタージュ」

参加者：51名、東京グリーンからの参加者：樋口

- (1) 当クラブは1998年東京クと埼玉クを親クラブとして18名で発足した。現状10名だが、非凡な人々の個性が尊重されたユニークな精鋭集団である。
- (2) 埼玉 YMCA 川越センターとのつよい結びつきで、地域福祉に貢献するかたはら、持ち前の語学力で Zoom による IBC との交流など新しい発想での国際交流でも目立った活躍をされており、2023-24年度には最優秀クラブ賞受賞された。
- (3) 山田公平東日本区理事はじめ多数の来賓祝辞あり、これからの発展へのはなむけが寄せられた。とくに大野勉様(元アジア太平洋地域会長)が「これからも続く紆余曲折の道にくじけず頑張ってね」、とのメッセージを込めた熱唱 The Long And Winding Road (The Beatles) が印象的であった。
- (4) 御礼～例会、懇親会とも終始メンバー全員のおもてなしの気持ちりがすごく伝わってきました。ささやかにまとまったとてもさわやかな宴でした。～いい勉強になりました。感謝！ (樋口 記)



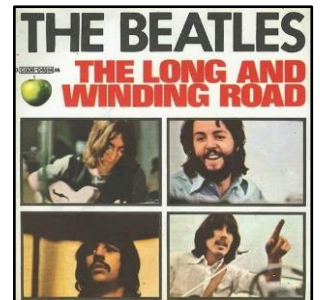
【写真上、全員記念撮影】



【写真上、懇親会の開始】



【写真上、懇親会にて】



## ◆2024年12月第二例会(役員会)議題

日時：2024年12月11日(水) 15:00～17:00 Zoom

1. 12月8日(日)クリスマスオープンハウスの報告
2. 12月18日(水)クリスマス例会
3. その他

## ◆今後の主なスケジュール

- 1) 12月 8日(日) クリスマスオープンハウス(東陽町)
- 2) 12月11日(水) 12月第二例会(Z) 15:00～
- 3) 12月18日(水) 12月クリスマス例会18:00～
- 4) 1月 8日(水) 1月第二例会(Z) 15:00～
- 5) 1月11日(土) 在京ワイズ会長会(東陽町)10:00
- 6) 1月11日(土) 在京ワイズ合同新年会(東陽町)
- 7) 1月15日(水) 1月新年例会(東陽町)18:00～
- 8) 2月12日(水) 2月第二例会(Z) 15:00～
- 9) 2月19日(水) 2月例会(東陽町)18:00～
- 10) 2月22日(土) 陽春の集い(東陽町)13:30～

(樋口 記)

ウィーン市民の躍動

ベートーヴェン 交響曲第7番



ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770-1827)

交響曲第7番イ長調作品92番(1813)

ヘルベルト・フォン・カラヤン(1908-1989)

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団(1957録音)

2021年の音楽之友社ベートーヴェン人気ランキング交響曲部門でトップは第九、つぎに、この第7番でした。

この曲は1812~13年初めかけてウィーンで作曲されました。当時のオーストリアはナポレオンの攻勢で劣勢に立たされていましたがやがて勝利する時期です。

前半の第1, 2楽章は勝利への強い執念、後半の第3, 4楽章はウィーン市民喜びの宴のようです。

初演は1813年末ウィーンで行われ大成功を収めました。

**第1楽章**は長い序奏が聴きどころです。楽譜には常に右肩上がり音型が見られ、ナポレオンに対する物凄い反骨精神が覗えます。続いて、スキップのリズムに乗ってフルートのソロが躍動し、他の楽器に引継がれ、力強く盛り上がります。

**第2楽章**不安と希望が入り交じっての力強い歩みです。

**出だしの変奏**が聴きどころです。

①主題がヴァイオラ、チェロ、コントラバスにより静かに奏されます。②次に第2ヴァイオリンに移り、やや憂いをもって引継がれ、ヴァイオラとチェロが対になる旋律をかぶせます。③つづいて第1ヴァイオリンが歌います。実に美しい!

④さいごは全員で堂々と奏します。

この部分は第九の第4楽章の「喜びの歌」のはじまり変奏部分に雰囲気似てませんか。

**第3, 4楽章**は、市民は勝利に酔い、歌えや踊れの力に躍動のうちに盛大に終わります。

**思い出のCD**は、壮年期49才のカラヤン指揮ウィーン・フィル。独特の芳醇な音色は純米大吟醸の如くで、特に第2楽章の弦楽の響きは優雅です。 (樋口 記)

1. 9月21日~22日に石川県能登地方を襲った記録的豪雨の被災者支援のため、全国YMCAが連携して輪島市町野町にボランティアを派遣している。11月末までに延べ175名(内東京YMCAの学生ボランティア、スタッフは37名)が、泥かきや物資の仕分けなどの支援活動に従事した。また東京YMCAでは11月2日~4日に輪島市、七尾市、穴水町、志賀町の小学生14名を招待し、「のと未来キャンプ」を国立能登青少年交流の家で実施。参加者はレクリエーションやキャンプファイヤーなどを楽しんだ。

2. 「世界YMCA・YWCA合同祈禱週」に合わせ、東京YMCA、東京YWCA、在日本韓国YMCAの共催で、11月14日に「合同祈禱週礼拝」をカフマンホールで開催し、約50名が出席した。堀光雄牧師(東京YMCA山中家族キャンプチャプレン)に「神様の愛によって」と題してメッセージをいただいた。席上献金37,492円は「能登半島豪雨YMCA緊急支援募金」に捧げられた。

3. 11月15日~17日、「第23回日本YMCA大会」が「Link!~[私]、YMCA、世界、そして未来~」をテーマにYMCA東山荘で開催され、全国YMCAからユースボランティア、会員、職員など約215名(東京YMCAから21名)が参加し、オンラインでは94名が視聴した。基調講演、「世界YMCA VISION2030」の学び、日本一自慢、会員表彰等のプログラムが持たれ、活気ある大会となった。梅原大毅氏(東京YMCA職員)を含むユースの実行委員10名が中心となり、準備と運営がなされた。

4. 今後の主な行事予定

1)「職員クリスマス礼拝」12月17日

会場:日本基督教団霊南坂教会

説教:金迅野牧師(在日大韓基督教会横須賀教会)

奏楽:飯靖子氏(東京YMCA理事)

2)ウクライナ避難者支援クリスマスチャリティー公演

12月7日 会場:山手センター

出演:人形劇団ポポロ

日本YMCA同盟主催 協力:東京YMCA・(公財)

日本児童青少年演劇協会

3)「ソシアスフォーラム2024」2月1日会場:山手センタ

4)「第900回記念早天祈禱会」2月3日

会場:山手センター(懇談会も予定)

説教:古賀博牧師(日本基督教団早稲田教会)

5)「総主事就任式」3月29日 会場:霊南坂教会

(クラブ担当主事:柳原 記)